



新技術、改良特許の提案

～ 金融機関・ベンチャーキャピタル・投資家向け ～
(中小・ベンチャー企業がターゲット)

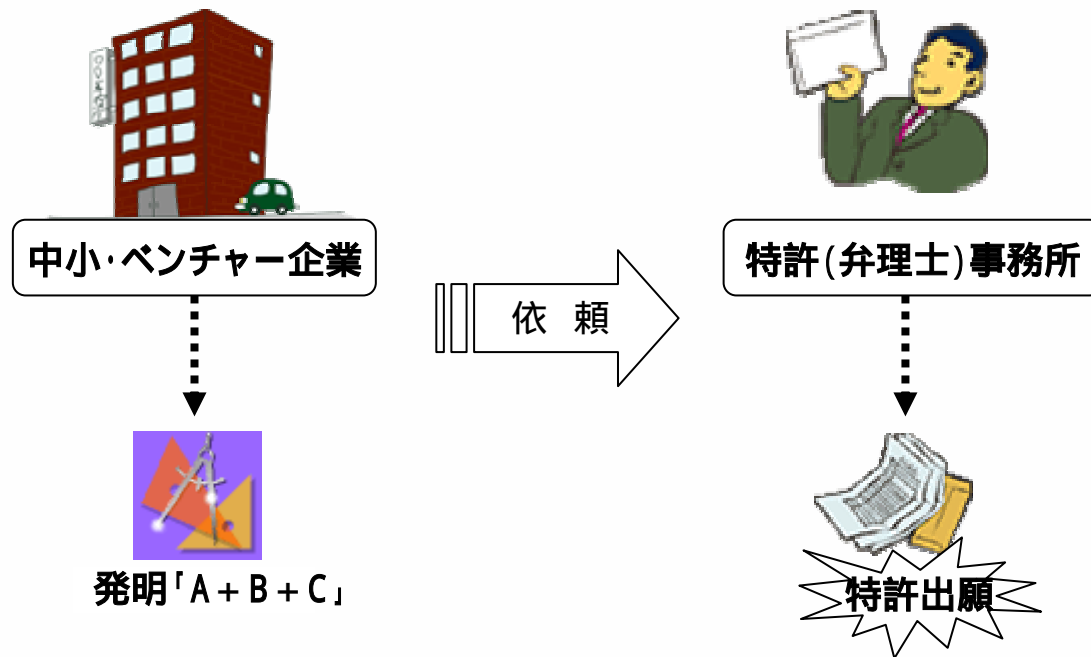
作成: アドバンスト ビジネス株式会社



目次

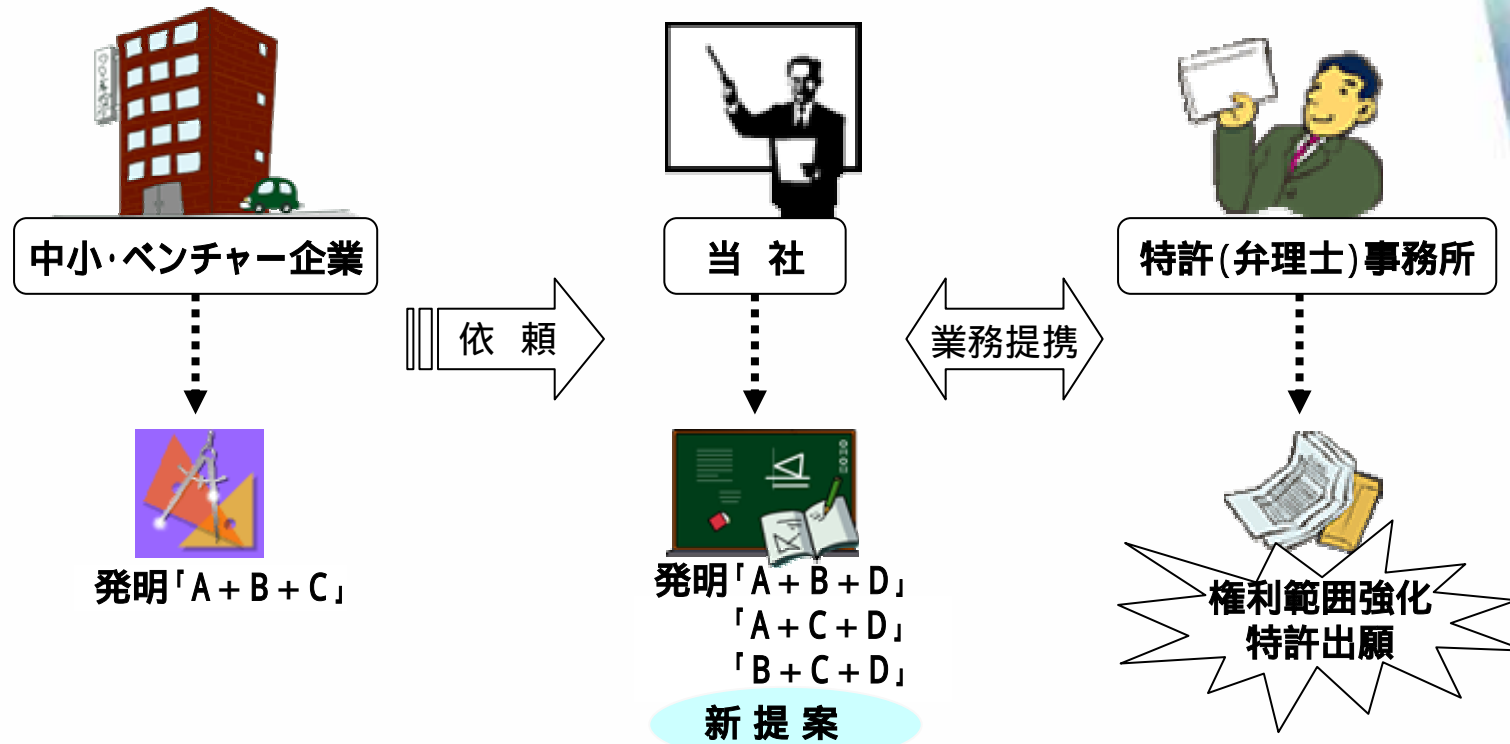
1. 通常の特許出願について(予備知識として)
2. 当社の事業内容(技術能力)
3. 新技術、改良特許の提案(新サービス内容)
4. まとめ
5. 料 金

1. 通常の特許出願について(予備知識として)



- 中小・ベンチャー - 企業が「A+B+C」という構成要件の発明・アイデアを生み、特許出願をする場合、通常、特許(弁理士)事務所へ全ての実務手続きを依頼するのが一般的で、費用は1件平均30万円位掛かります。

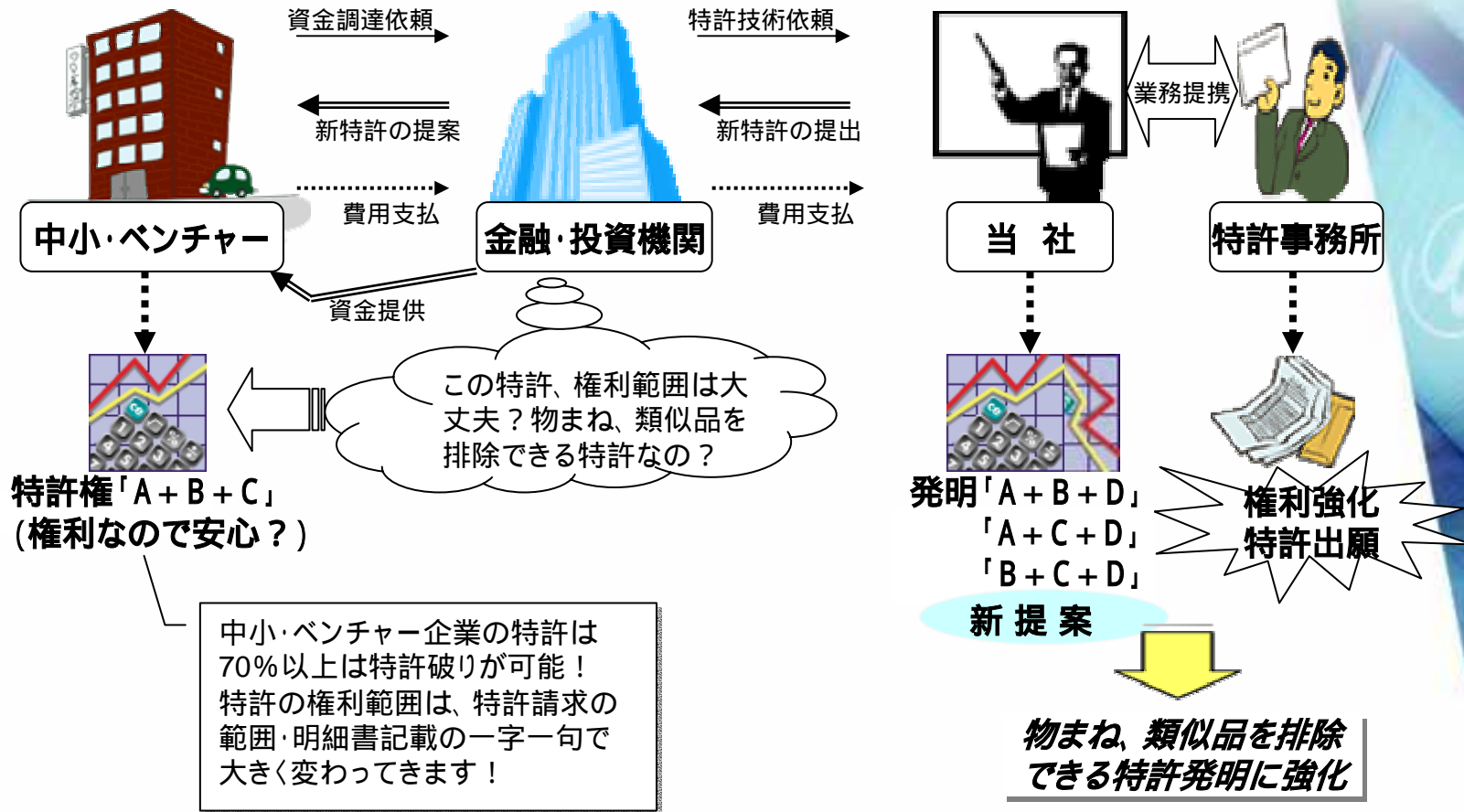
2. 当社の事業内容(技術能力)



- 中小・ベンチャー企業では、知的財産部門の体制が不十分！
- 当社は、大企業の知的財産部(特許課)の役割を担います！
- 出願費用は、平均30万円と通常料金を実現！

3. 新技術、改良特許の提案 (新サービス内容)

フロー:



頭の
体操

「A+B+C」という構成要件の特許の場合、この全ての構成要件を使っていない「A+B」「B+C」「A+C」「A+B+D」については、権利範囲に含まれないので自由に実施できてしまう。「A+B+C+D」の場合は、「A+B+C」の構成要件を全て使っているので権利侵害となります。

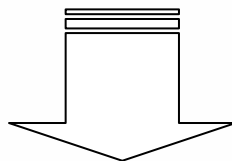
4. まとめ

【金融・投資機関のメリット】

- 費用は全て中小・ベンチャー企業が負担。
- 金融・投資機関は、無料で特許技術の分析ができる。

【中小・ベンチャー企業のメリット】

- 中小・ベンチャー企業は、新特許出願が新たにでき、資金調達の確率が向上できる。



物まね、類似品を排除できる「強い特許」を取得 企業価値の向上！！



5. 料 金

- 新特許の提案が出来ない場合は無料
有望な特許と判断できる。
- 新特許の提案が出来る場合は¥31,500(税込)
診断書の提出を致します。
- 新特許の提案をした場合は¥315,000(税込)より
新特許技術を出願致します。